



ティーンズの本棚

2024年 6月 第171号
(月1回発行)
半田市立図書館
tel 0569-23-7171
亀崎図書館
tel 0569-29-5060

本で旅をしよう！ 「台湾」編

台湾は中国南東部、フーチエン省の沖合にある島と、その周辺の島々からなっています。島の約 70%が山岳地帯で、中央には台湾山脈があります。

あやしい探検隊台湾ニワトリ島乱入

しいなまこと 椎名誠／著 KADOKAWA (915.6/シ)



写真家、映画監督である著者が、フリーライター、カメラマン、編集者など、たくさんの仕事仲間たちと台湾で過ごします。

コシもネバリもなく、箸では食べられないうどんに驚き、小学生たちとの野球で闘志をむき出しにして戦ったり、マグロを釣りに離島に出かけたり…。少年のような大人たちの旅のお話。

新しく入った本

あしたをみがけ 姫川中学校みがき部

よこざわあきら さとうまきこ 横沢彰／作 佐藤真紀子／絵 新日本出版社 (T913/ヨ)



中学生の灯可里は、近くの浜辺で見つけたきれいな石を、「ぽつん」と名付けてお守りにしました。ある日、校舎裏にある不思議な小屋をのぞいた灯可里は、「ぽつん」を落としてしまいます。翌日、見つかった石と一緒に、「自分で磨いてみませんか？ みがき部」と書いた手紙が置いてありました。

ライフライン

ネット・電力・水 “見えないシステム” から知る世界のなりたち
ダン・ノット／著 桃井緑美子／訳 河出書房新社 (T540/ノ)



インターネットの情報ってどこからくるの。電灯はどうしてつくんだろう。蛇口をひねると、なぜ水が出るんだろう。普段は気に留めていないネット、電力、水の仕組み。その見えないシステムの秘密がわかると、世界のさまざまな問題を知ることができます。複雑なシステムをマンガでわかりやすく紹介した本です。

ちょっと一息

けいそうびじゅつかん

珪藻美術館 ちいさな・ちいさな・ガラスの世界

おくおさむ 奥修／文・写真 福音館書店 (J473/オ)



藻のなかま「珪藻」は、0.1 ミリにもみたない小さいきもので、水の中に溶けている成分を取り込み、ガラス質の殻をつくりまします。その殻を集め、まつげを使用した特別な道具で、磨き上げたガラスに並べて作品を作ります。珪藻アートは肉眼では見えず、顕微鏡でその精密な姿を鑑賞します。小さな小さな美の世界を、美しい写真で紹介しています。

6類の本



図書館の本は、日本十進分類法によって分類されています。内容によって、0類から9類まで、10個のグループに分かれています。今月は「6類」の本を紹介します。6類には、農業、水産業、商業、交通や通信などに関する本があります。

いちばん大切な食べものの話

どこで誰がどうやって作ってるか知ってる？

こいずみたけお いでるみ 小泉武夫／著 井出留美／著 筑摩書房 (T610/コ)



日本は、多くの食べ物を輸入に頼っているため、食料自給率がとても低い国です。そのため、戦争や異常気象が原因で物価が高騰する事態が続くと、食生活に影響が及びます。この問題を解決するために、農業やごみ問題、日本の伝統的な食生活について学び、今できることをしてみませんか。

図説大江戸おもしろ商売 北嶋廣敏／著 学研 (672/キ)



かつて 100 万人以上の人々が暮らした城下町、江戸。そこではさまざまな商売、ビジネスが行われていました。この本では庶民の生活と関係の深い珍しい商売を紹介します。「とっかえべえ」（古い金属を飴と交換する）や、「おちゃんい」（女性の髪の毛を買い取る）など、資源を再利用する職業も多数掲載されています。



半田市立図書館キャラクター
ブুকんとしおりちゃん

図書館のホームページから、蔵書の検索ができます。また、電子書籍の利用も可能です。（インターネット登録が必要です）詳しくはホームページをご覧ください。

<https://www.city.handa.lg.jp/bunka/bunkashisetsu/1002662/index.html>